

長野市子ども・子育て支援に関するアンケート調査 ご協力をお願い

皆様には日頃から市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本市では子ども・子育て支援を推進するため、「長野市子ども・子育て支援事業計画」（計画期間：平成27年度～31年度）を策定し、計画的に施策に取り組んでおります。

来年度、この計画が最終年度を迎えることから、次期計画の策定に向けて、本市の子育て支援施策に関する利用ニーズなどを把握するため、アンケート調査を実施することにいたしました。

住民基本台帳（平成30年9月1日現在）の中から、就学前児童の保護者を対象に4,000人の方を無作為に選ばせていただいたところ、あなた様にご意見をお伺いすることになりました。

市民の皆様のご意見を本市の子ども・子育て支援施策の検討に利用させていただくものですので、ぜひ「ありのまま」のご意見をお聞かせください。

ご回答いただいた調査内容は、回答者個人が特定されたり個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望など）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。

つきましては、ご多忙中のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成30年9月

長野市

【ご記入にあたってのお願い】

1. この調査は無記名です。（調査票にお名前を書いていただく必要はありません。）
2. あて名のお子さんについて、保護者の方がお答えください。
3. 調査票への回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。また、「その他」の場合は（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
4. 数字で時間（時刻）を記入する場合は、24時間制（例：午後6時→18時）でご記入ください。
5. 設問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、「ことわり書き」や「矢印」に従ってご回答ください。特に「ことわり書き」などが無い場合は、次の設問にお進みください。
6. ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに期限までに投函してください。

投函期限：平成30年10月●日（●）まで

よろしくお祈いします！

◎本調査への質問またはご不明な点については、下記までお問い合わせください。

長野市こども未来部 こども政策課 企画調整担当

TEL：026-224-6796／FAX：026-224-7648

E-mail：ko-seisaku@city.nagano.lg.jp

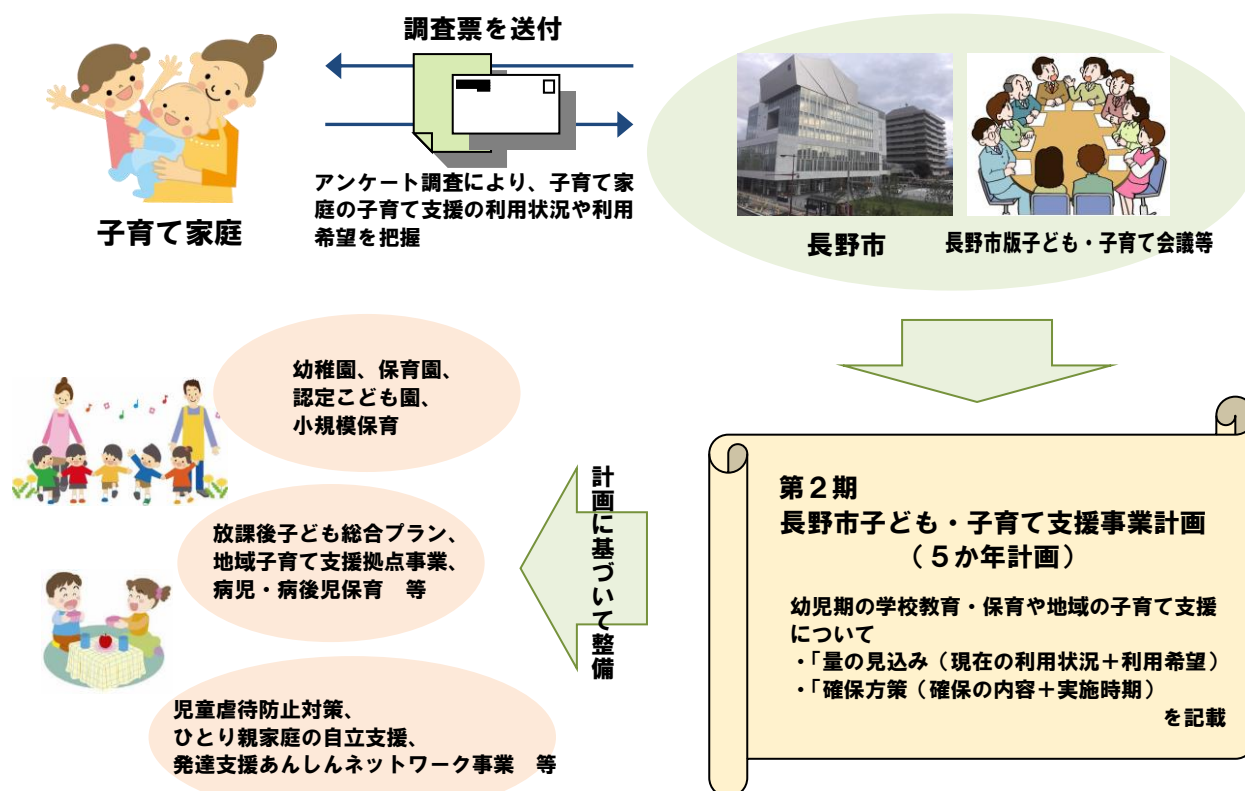


ながの子育て応援
キャラクター
サイキョ

回答に当たってお読みください

- 平成 27 年度に全国で始まった子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会の実現を目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかげがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



【用語の定義など】

この調査票における用語の定義・事業についての説明は、次のとおりです。



子 育 て	教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援																				
教 育	問 11 までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問 12 以降においては幼稚園・学校などにおける教育の意味で用いています。																				
幼 稚 園	学校教育法に定める、3～5 歳児に対して学校教育を行う施設																				
保 育 園	児童福祉法に定める、保育を必要とする 0～5 歳児に対して保育を行う施設																				
認 定 こ ど も 園	幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設																				
病児・病後児保育事業	病気やけがの回復期に至らないが当面症状の急変が認められない乳幼児（病児）または回復期にある乳幼児（病後児）を専用のスペースで看護師・保育士が預かる事業（事前登録、かかりつけ医の受診、実施施設が定めた利用料金（2,000 円程度/1 日）が発生します。）																				
シ ョ ー ト ス テ イ 事 業	保護者の病気、出産、家族の介護、冠婚葬祭などへの出席のため、家庭において児童を養育することが一時的に困難になった場合、児童養護施設または乳児院において児童を預かり養育する事業（市が定めた利用料金（0 円～5,350 円）が発生します。）																				
トワイライトステイ 事 業	保護者が仕事などの理由により平日の夜間または休日に不在になり、家庭において児童を養育することが困難な場合、児童養護施設において一時的に児童を預かり養育する事業（市が定めた利用料金（0 円～1,350 円）が発生します。）																				
ファミリー・サポ ー ト ・ セ ン タ ー 事 業	保育園などへの送迎、早朝、夜間、休日における預かり、病児・病後児の一時的な預かりなどの子育てのサポートなどについて、事前に子育ての手助けが欲しい人（依頼会員）及び子育てのお手伝いをしたい人（提供会員）に会員登録してもらい、マッチングや連絡・調整を行うことにより相互援助活動を支援する事業（市が定めた利用料金（600 円～1,000 円/時間）が発生します。）																				
放 課 後 こ ど も 総 合 プ ラ ン 事 業	<p>子どもたちの安全で安心な居場所を確保し、遊びや交流、体験活動を通して、子どもたちの健やかな育ちと保護者の仕事・子育ての両立を支援する事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施場所：児童館、児童センター、児童クラブ、子どもプラザ ・対象児童：小学校に就学している児童 ・利用料：児童 1 人当たり月額 2,000 円 ※延長利用料・おやつ代は別途かかります。 ・利用料の減免 <table border="1"> <thead> <tr> <th>減免項目</th> <th>減免理由</th> <th>減免割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">① 経済的 事 情</td> <td>生活保護を受給している世帯の児童</td> <td>全額</td> </tr> <tr> <td>児童扶養手当を受給している世帯の児童</td> <td rowspan="2">2 分の 1</td> </tr> <tr> <td>市町村民税が非課税である世帯の児童</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">② 地域性</td> <td>就学援助を受けている世帯の児童</td> <td rowspan="2">5 分の 2</td> </tr> <tr> <td>スクールバス、スクールタクシー、路線バスなどを利用して帰宅する児童</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">③ 多子利用</td> <td>同一世帯に利用児童が複数いる場合</td> <td>2 人目の児童</td> <td>2 分の 1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3 人目以降の児童</td> <td>全額</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 減免項目(①～③)が重複する場合は減免割合を乗じて計算します。</p>	減免項目	減免理由	減免割合	① 経済的 事 情	生活保護を受給している世帯の児童	全額	児童扶養手当を受給している世帯の児童	2 分の 1	市町村民税が非課税である世帯の児童	② 地域性	就学援助を受けている世帯の児童	5 分の 2	スクールバス、スクールタクシー、路線バスなどを利用して帰宅する児童	③ 多子利用	同一世帯に利用児童が複数いる場合	2 人目の児童	2 分の 1		3 人目以降の児童	全額
減免項目	減免理由	減免割合																			
① 経済的 事 情	生活保護を受給している世帯の児童	全額																			
	児童扶養手当を受給している世帯の児童	2 分の 1																			
	市町村民税が非課税である世帯の児童																				
② 地域性	就学援助を受けている世帯の児童	5 分の 2																			
	スクールバス、スクールタクシー、路線バスなどを利用して帰宅する児童																				
③ 多子利用	同一世帯に利用児童が複数いる場合	2 人目の児童	2 分の 1																		
		3 人目以降の児童	全額																		

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 第一	9. 吉田	17. 安茂里	25. 七二会
2. 第二	10. 古里	18. 小田切	26. 信更
3. 第三	11. 柳原	19. 芋井	27. 豊野
4. 第四	12. 浅川	20. 篠ノ井	28. 戸隠
5. 第五	13. 大豆島	21. 松代	29. 鬼無里
6. 芹田	14. 朝陽	22. 若穂	30. 大岡
7. 古牧	15. 若槻	23. 川中島	31. 信州新町
8. 三輪	16. 長沼	24. 更北	32. 中条

※地区名がわからない場合は、町名などを記入してください。()

問2 お住まいの小学校区として当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 城山	12. 湯谷	23. 安茂里	34. 豊栄	45. 真島
2. 鍋屋田	13. 南部	24. 松ヶ丘	35. 東条	46. 七二会
3. 加茂	14. 大豆島	25. 通明	36. 寺尾	47. 信更
4. 山王	15. 朝陽	26. 篠ノ井東	37. 綿内	48. 豊野西
5. 芹田	16. 柳原	27. 篠ノ井西	38. 川田	49. 豊野東
6. 古牧	17. 長沼	28. 共和	39. 保科	50. 戸隠
7. 緑ヶ丘	18. 古里	29. 信里	40. 昭和	51. 鬼無里
8. 三輪	19. 若槻	30. 塩崎	41. 川中島	52. 大岡
9. 吉田	20. 徳間	31. 松代	42. 青木島	53. 信州新町
10. 裾花	21. 浅川	32. 清野	43. 下氷鉋	54. 中条
11. 城東	22. 芋井	33. 西条	44. 三本柳	

※小学校区名がわからない場合は、町名などを記入してください。()

お子さんとご家族の状況についてうかがいます。

問3 あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。□内に数字でご記入ください。(数字は一枠に一字。)

平成	□□	年	□□	月生まれ
----	----	---	----	------

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他 ()
-------	-------	------------

問5 この調査票にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる

2. 配偶者はいない

問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号 1つに○をつけてください。

1. 父母ともに

2. 主に母親

3. 主に父親

4. 主に祖父母

5. その他（ ）

お子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号 すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母などの親族にみてもらえる

2. 緊急時または用事の際には祖父母などの親族にみてもらえる

3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる

4. 緊急時または用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる

5. いずれもない

問8 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

1. いる ⇒問8-1へ

2. いない ⇒問9へ

問8-1 問8で「1. いる」に○をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる人は誰ですか。当てはまる番号 すべてに○をつけてください。

1. 祖父母などの親族

9. 地域子育て支援拠点（こども広場など）の職員

2. 友人や知人

10. 子育て支援に関するNPO法人の職員

3. 職場の同僚・上司

11. 民生委員、児童委員・主任児童委員

4. 近所の人

12. 保健センターの保健師

5. 保育園・幼稚園・認定こども園の職員

13. 市役所の子育て担当窓口の職員

6. 小学校の先生

14. インターネットの掲示板やSNS

7. 放課後子ども総合プラン施設などの職員

15. その他（ ）

8. かかりつけの医師、看護師

保護者の就労状況についてうかがいます。

問9 保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

※母子家庭、父子家庭の場合、どちらかの設問のみご回答ください。（以下、問11まで同様です。）

※「フルタイム」：1週5日程度・1日8時間程度の就労

※「パート・アルバイトなど」：「フルタイム」以外の就労

（1）母親

1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイトなどで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイトなどで就労しており、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

（2）父親

1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイトなどで就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイトなどで就労しており、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

問10 問9の（1）または（2）で「3.」または「4.」（パート・アルバイトなどで就労している）に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問11へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、「3.」を選んだ場合は、1週当たりの就労時間も□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

（1）母親

1. フルタイムへの転換予定がある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、予定はない
3. パート・アルバイトなどの就労を続けることを希望 ⇒ 1週当たり 時間
4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

（2）父親

1. フルタイムへの転換予定がある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、予定はない
3. パート・アルバイトなどの就労を続けることを希望 ⇒ 1週当たり 時間
4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

問11 問9の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問12へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、「3.」を選んだ場合は記号1つにも○をつけてください。「2.」または「3.イ」を選んだ場合は該当する□内に数字もご記入ください(数字は一枠に一字)。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが □□ 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、または1年以内に就労したい

⇒希望する就労形態

(ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労))
	イ. パートタイム、アルバイトなど(「ア.」以外)	
	→1週当たり □ 日 1日当たり □□ 時間	

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが □□ 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、または1年以内に就労したい

⇒希望する就労形態

(ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労))
	イ. パートタイム、アルバイトなど(「ア.」以外)	
	→1週当たり □ 日 1日当たり □□ 時間	



問13 **すべての方にうかがいます。**

現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんについて、平日、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。 当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	6. 事業所内認可外保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設で企業主導型保育事業を除く)
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	7. 企業主導型保育事業 (企業枠による利用を含む)
3. 保育園 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県などの認可を受けた定員20人以上のもの)	8. その他の認可外の保育施設
4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	9. その他 ()
5. 地域型保育事業 (市町村の認可を受けた定員概ね6~19人の保育園で長野市では、おはなし屋保育園、レインボー保育園、みらいく保育園の3施設)	

お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問14 あて名のおさんは、現在、地域子育て支援拠点事業*を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。



*「地域子育て支援拠点事業」とは

親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、本市では「こども広場(じゃん・けん・ぼん、このゆびとまれ)」「地域子育て支援センター(保育園に併設)」「おひさま広場(幼稚園・保育園・認定こども園の園解放や育児相談など)」が該当します。

1. 地域子育て支援拠点事業	1 週当たり <input type="text"/> 回 または 1 か月当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 回程度
2. その他、本市で実施している類似の事業(具体的な事業名:)	1 週当たり <input type="text"/> 回 または 1 か月当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 回程度
3. 利用していない	

問15 問14のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

1. 利用していないが、今後利用したい	1 週当たり <input type="text"/> 回 または 1 か月当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	1 週当たり 更に <input type="text"/> 回 または 1 か月当たり 更に <input type="text"/> <input type="text"/> 回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	

問16 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑩の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている		B これまでに利用 したことがある		C 今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①平日マタニティセミナー	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②休日マタニティセミナー	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③乳幼児健康診査・健康教室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④保健センターの健康育児相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤公民館の子育て講座	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥就学に係る教育相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦長野市子育てガイドブック	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑧ながの子育て家庭優待パスポート	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

**お子さんの休日や長期休暇中の「定期的」な
幼稚園、保育園、認定こども園などの利用希望についてうかがいます。**

問17 あて名のお子さんについて、日曜日・祝日に、定期的な幼稚園、保育園、認定こども園などの利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します(保育園は、日曜・祝日などの休日の利用に負担が発生します)。

1. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯			
2. ほぼ毎週利用したい		□□	時	□□	分から
3. 月に1～2回は利用したい		□□	時	□□	分まで

問17-1 問17で「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎週ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------------|--------------------|
| 1. 月に数回仕事が入るため | 3. 親族の介護や手伝いが必要なため |
| 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため | 4. 息抜きのため |
| | 5. その他 () |

問18 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の幼稚園、保育園、認定こども園などの利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない	
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	⇒ 利用したい時間帯 <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分から <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分まで
3. 休みの期間中、週に数日利用したい	

問18-1 問18で「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため	4. 息抜きのため
2. 親族の介護や手伝いが必要なため	5. その他 ()
3. 買い物などの用事をまとめて済ませるため	

**お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日に幼稚園、保育園、認定こども園などを利用する方のみ)**

問19 平日、定期的に幼稚園、保育園、認定こども園などを利用していると答えた保護者の方(問12で「1. 利用している」に○をつけた方)にうかがいます。利用していらっしゃらない方は、問20にお進みください。

この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. あった ⇒問19-1へ	2. なかった ⇒問20へ
----------------	---------------

問19-1 あて名のお子さんが病気やケガで普段利用している幼稚園、保育園、認定こども園などが利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一枠に一字)。

1年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ	<input type="text"/> 日
2. 母親が休んだ	<input type="text"/> 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	<input type="text"/> 日
4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	<input type="text"/> 日
5. 病児・病後児の保育を利用した	<input type="text"/> 日
6. ベビーシッターを利用した	<input type="text"/> 日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	<input type="text"/> 日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> 日
9. その他 ()	<input type="text"/> 日

問19-2 問19-1で「5. 病児・病後児の保育を利用した」以外に回答した方にうかがいます。

その際、病児・病後児保育の利用を検討しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください

1. 利用を検討した（利用したいと思った）が、利用しなかった ⇒問19-3へ
2. 他の方法により対応できたので、検討しなかった
3. 他人に看てもらうのは不安であるため、検討しなかった
4. 特に必要がなかったので、検討しなかった
5. 制度を知らなかった

問19-3 問19-2で「1. 利用を検討した（利用したいと思った）が利用しなかった」に○をつけた方にうかがいます。

利用しなかった理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 利用方法がよくわからなかった
2. 利用施設の場所が自宅・会社などから遠く、利用しづらかった
3. 利用料金の負担が重い
4. 利用時間が短い
5. 利用登録や事前予約などの手続きがわずらわしい
6. その他（具体的に)



問21 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労などの目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計	<input type="text"/> <input type="text"/>	日
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事など）、リフレッシュ目的		<input type="text"/> <input type="text"/>	日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など		<input type="text"/> <input type="text"/>	日
ウ. 不定期の就労		<input type="text"/> <input type="text"/>	日
エ. その他（ <input type="text"/> ）		<input type="text"/> <input type="text"/>	日
2. 利用する必要はない			

問22 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

1年間の対処方法		日数
1. あった	ア. （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設などで一定期間、子どもを保護する事業）	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッターなど）を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	カ. その他（ <input type="text"/> ）	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
2. なかった		

問22-1 問22で「1. あった ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。⇒ア. 以外を選択した方は問23へ

その場合の困難の度合いはどの程度でしたか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------

お子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問24 あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「4. 放課後子ども総合プラン」施設の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。

※時間は(例) 18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字。以下、問26まで同様です）。

1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
4. 放課後子ども総合プラン施設 (児童館、児童センター、子どもプラザ、 児童クラブ)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分まで ※希望する利用時間を記入してください。
5. ファミリー・サポート・センター事業の提供 会員による子どもの預かり	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
6. その他（公民館、公園など）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい

問25 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週当たり日数を数字でご記入ください。また、「4. 放課後子ども総合プラン施設」の場合には、利用を希望する時間と何年生まで利用したいかを口内に数字でご記入ください。

※だいたいのこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
4. 放課後子ども総合プラン施設 (児童館・センター、子どもプラザ、 児童クラブ)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分まで ※希望する利用時間を記入してください。 → <input type="text"/> 年生が終わるまで
5. ファミリー・サポート・センター事業の提供 会員による子どもの預かり	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
6. その他（公民館、公園など）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい

問26 問24または問25で「4. 放課後子ども総合プラン施設」に○をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、土曜日や学校の長期休業期間に、プラン施設の利用希望はありますか。以下の①と②それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

「1.」または「2.」を選んだ場合は、利用を希望する日数と時間帯を□内に数字でご記入ください。

① 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇒ 月 □ 日くらい □□ 時 □□ 分から □□ 時 □□ 分まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

② 長期休業期間

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇒ 週 □ 日くらい □□ 時 □□ 分から □□ 時 □□ 分まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

放課後子ども総合プラン事業の利用料についてうかがいます。

問27 すべての方にうかがいます。

現行の利用料（児童1人当たり月額2,000円・減免制度あり）についてどう思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。（延長利用料・おやつ代は別途かかります。）

1. 適当な金額である	2. 高いと思う	3. 安いと思う
-------------	----------	----------

問27-1 問27で「2. 高いと思う」または「3. 安いと思う」に○をつけた方にうかがいます。

あなたが適当だと思う利用料の金額をご記入ください。

月額 _____ 円

問28 急に利用が必要になった場合など、1日（1回）当たりの利用料として、あなたが適当だと思う金額をご記入ください。

1日（1回） _____ 円

**育児休業や短時間勤務制度など
職場の両立支援制度についてうかがいます。**

問29 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかまたは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、「3. 取得していない」を選んだ方はその理由を下から選んで枠内にご記入ください。

母親	父親
<p>(いずれかに○)</p> <p>1. 働いていなかった</p> <p>2. 取得した(取得中である)</p> <p>3. 取得していない</p> <p>⇒ 取得していない理由(下から番号を選んでご記入ください)(いくつでも)</p>	<p>(いずれかに○)</p> <p>1. 働いていなかった</p> <p>2. 取得した(取得中である)</p> <p>3. 取得していない</p> <p>⇒ 取得していない理由(下から番号を選んでご記入ください)(いくつでも)</p>

<p>1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった</p> <p>2. 仕事が忙しかった</p> <p>3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった</p> <p>4. 仕事に戻るのが難しそうだった</p> <p>5. 昇給・昇格などが遅れそうだった</p> <p>6. 収入減となり、経済的に苦しくなる</p> <p>7. 保育園などに預けることができた</p> <p>8. 配偶者が育児休業制度を利用した</p> <p>9. 配偶者が無職、祖父母などの親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった</p> <p>10. 子育てや家事に専念するため退職した</p> <p>11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)</p> <p>12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった</p> <p>13. 育児休業を取得できることを知らなかった</p> <p>14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間など)を取得しないで退職した</p> <p>15. その他()</p>
--

問29-1 問29で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

⇒該当しない方は、問30へ

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した

(2) 父親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した

問29-2 問29-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度※を利用しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



※「短時間勤務制度」とは

3歳までの子どもを養育する労働者に対し、1日の所定労働時間を原則として6時間とし、所定外労働を免除することを事業主の義務とするなど、労働者の仕事と子育ての両立を一層進めるための制度で、育児・介護休業法に定められています。

(1) 母親

1. 短時間勤務制度を利用した
2. 短時間勤務制度を利用しなかった

(2) 父親

1. 短時間勤務制度を利用した
2. 短時間勤務制度を利用しなかった

子育てと仕事の両立についてうかがいます。

問30から問32までは、**仕事をしている方**にうかがいます。

問30 あなたが働いている職場では、子育て家庭に対してどのような配慮がありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------|-------------------|
| 1. 育児休業を取得しやすい環境づくり | 6. フレックスタイム制度の導入 |
| 2. 短時間勤務制度を利用しやすい環境づくり | 7. 始業時間・就業時間の調整 |
| 3. 育児休業復帰後のフォロー体制や業務への配慮 | 8. 妊娠中・出産時の社員への配慮 |
| 4. 子どもの看護休暇が取りやすい環境づくり | 9. その他 () |
| 5. 残業しなくてもよい(させない)配慮 | 10. 特にない |

問31 子育てと仕事は両立していると思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|------------------------|
| 1. 両立している |
| 2. ときどき無理を感じるが両立させている |
| 3. 大変なことが多く、だいぶ無理をしている |
| 4. その他 () |

問32 子育てと仕事を両立させるうえで、特に必要だと思うものは何ですか。3つまで選んで○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 配偶者の協力 |
| 2. 祖父母など親族の協力 |
| 3. 友人・知人や近所などの付き合い |
| 4. 職場の同僚・上司の理解や配慮 |
| 5. 保育園・認定こども園や放課後子ども総合プラン事業など、子どもを預かる制度や場所 |
| 6. 育児休業や短時間勤務制度など職場の制度 |
| 7. その他 () |



子育て全般についてうかがいます。

問33 子育ては楽しいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|--------------|--------------|-------------|
| 1. とても楽しい | 2. まあ楽しい | 3. あまり楽しくない |
| 4. まったく楽しくない | 5. どちらともいえない | |

問34 子育てに負担を感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|---------------|--------------|--------------|
| 1. とても感じている | 2. ある程度感じている | 3. あまり感じていない |
| 4. まったく感じていない | 5. どちらともいえない | |

問35 子育てに関して、日頃悩んでいること、または気にかかることはありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| 1. 出費がかさむこと | 11. 子どもの友人関係に関すること |
| 2. 将来予想される経済的負担 | 12. 配偶者の協力が少ないこと |
| 3. 病気や発育・発達に関すること | 13. 配偶者と意見が合わないこと |
| 4. 食事や栄養に関すること | 14. 周囲の見る目が気になる |
| 5. 育児の方法がよくわからない | 15. 配偶者以外に手伝ってくれる人がいない |
| 6. 子どもとの接し方に自信が持てない | 16. 子どもを叱りすぎている気がする |
| 7. 子どもとの時間が十分にとれない | 17. 手をあげたり育児をやめたくあるときがある |
| 8. 子育ての仲間がいない | 18. 子育ての公的サービスがよくわからない |
| 9. 仕事や自分のことが十分にできない | 19. その他 () |
| 10. 子どもの教育・学力に関すること | 20. 特にない |

問36 子育てに関する情報を主としてどこから（または、誰から）入手していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1. 親族 | 8. 長野市子育てガイドブック |
| 2. 隣近所の人、知人、友人 | 9. インターネット（スマホ・パソコンなど） |
| 3. SNSで知り合った友人 | 10. テレビ、ラジオ、新聞 |
| 4. 子育てサークルの仲間 | 11. 子育て雑誌 |
| 5. 保育園、幼稚園、認定こども園、小学校 | 12. 子ども服や育児用品などの販売店 |
| 6. 市役所や市の施設の窓口 | 13. その他 () |
| 7. 市の広報紙やパンフレット | 14. 情報の入手先がわからない |

問37 子育てに関するどのような情報がほしいですか。5つまで選んで番号に○をつけてください。

1. 子どもの発達や育児、しつけについて
2. 子ども向けのイベント情報
3. 医療機関の情報
4. 保育園・幼稚園・認定こども園などの紹介・特徴
5. 経済的支援制度に関する情報
6. 公園などの遊び場の情報
7. 病気や障害に関する相談窓口
8. アレルギーを持つ子ども向けの情報
9. 習い事やスポーツ活動の情報
10. 塾や受験に関する情報
11. 子どもの成長に合った書籍の紹介
12. 子ども連れでも入店しやすい飲食店の情報
13. 子育てに優しい、子育てしやすい住まいに関する情報
14. その他 ()

問38 最後に、子ども・子育て環境や子育て支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
三つ折りにして同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに投函してください。

